

ご近隣の皆さま
 (仮称) 業平橋押上地区開発計画 (新タワー計画)
 H22年4月～H22年6月 工事工程のお知らせ

平成22年3月26日
 施工調整室 (大林組)

《タワー街区》

タワー塔体の地上鉄骨は3月末に338mまで達します。今後、第1展望台までの塔体鉄骨を組立て、5月初旬より第1展望台部分の鉄骨組立てを行います。また、6月初旬より塔体中心部の空間 (※写真参照) の中で、最高高さ634mとなるゲイン塔 (アンテナ取付け部分) の鉄骨を地上レベルで組立てを行います。(リフトアップ工法)

《西街区》

先行工区では3次～5次の掘削工事及び地下躯体工事 (地下1～地下2階、基礎) を行います。また、タワークレーンを設置し、4月初旬からは地上躯体工事 (1～2階) を着手します。

後行工区では旧東武本社ビルの解体工事に引き続いて、山留工事、杭工事及び1次掘削工事を行います。

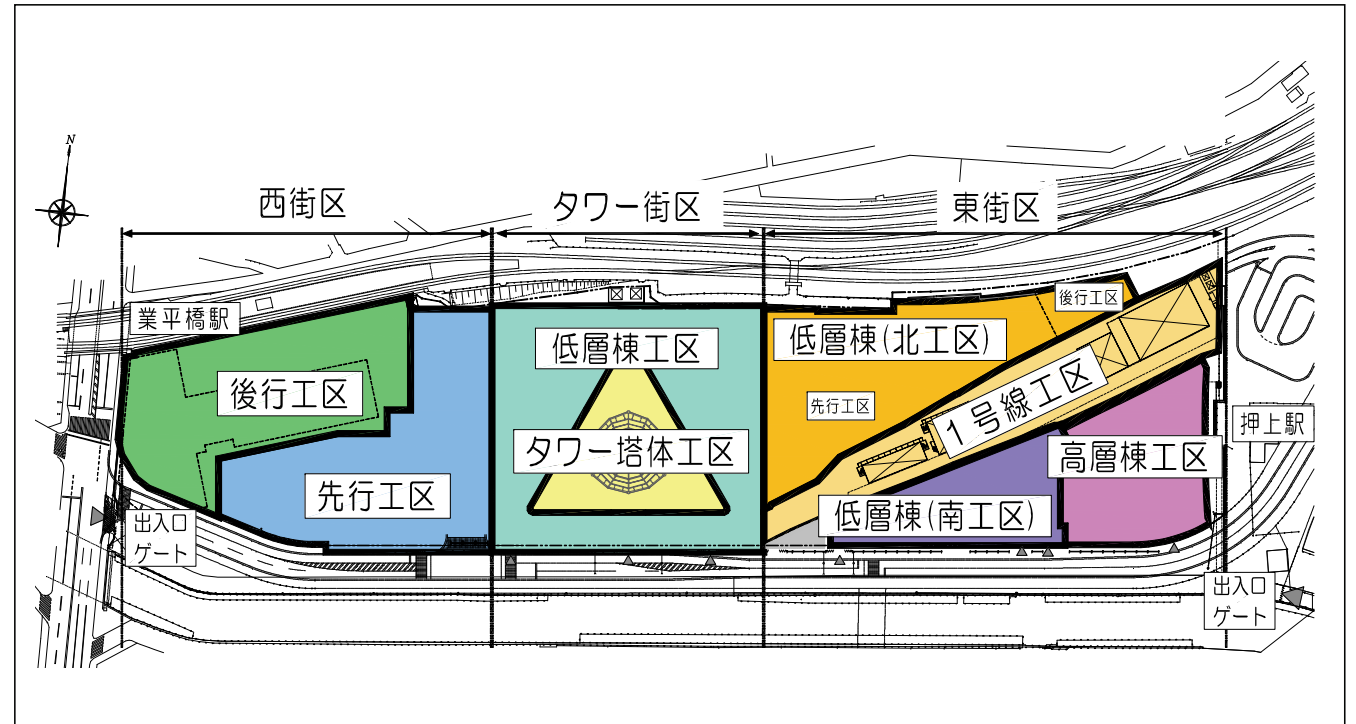
《東街区》

高層棟工区の地下では、引き続き逆打工法により2次～3次の掘削工事及び地下躯体工事 (地下1～地下2階) を行います。また、地上では5月より鉄骨組立て工事 (1～4階) を開始します。

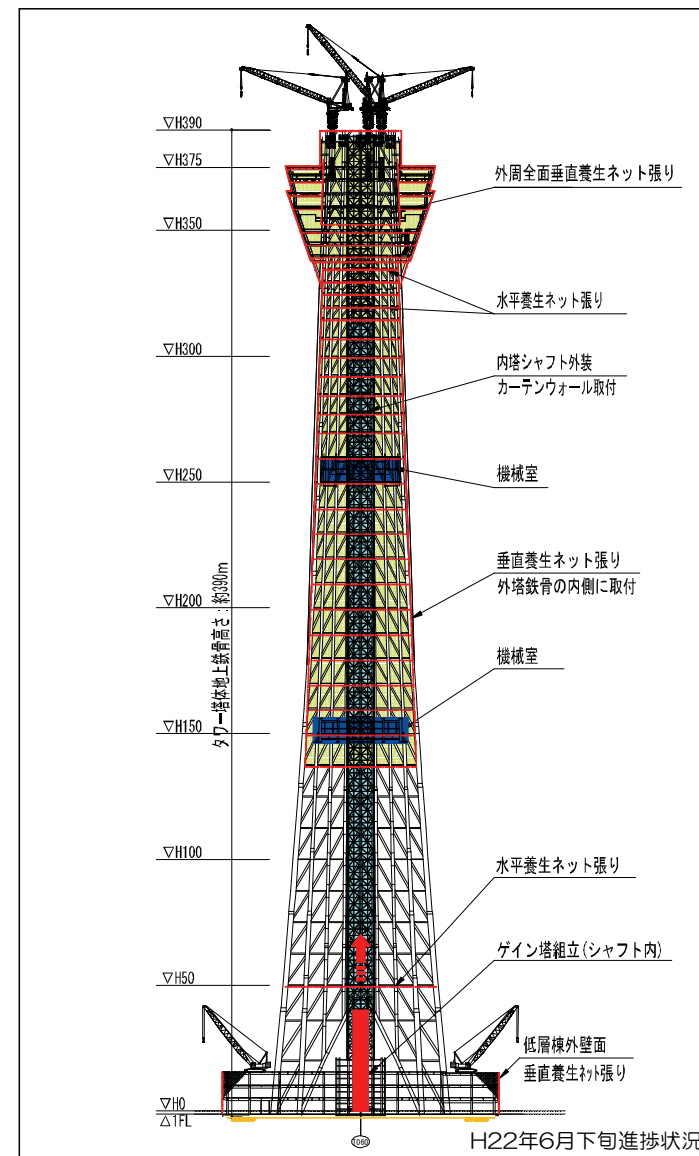
低層棟 (南工区) では杭工事終了後、切梁工事と共に1次～3次掘削を行い、6月には躯体工事へと進みます。

低層棟 (北工区) では先行工区を1階床まで構築後、5月から後行工区工事へ進み、切梁工事と共に1次～2次掘削を行います。

■全体平面図



■進捗状況図



■工事状況写真



航空写真 平成22年2月末撮影



ゲイン塔を組立てる空間

4月～6月工事工程

	H22年4月	H22年5月	H22年6月	備考
＜タワー街区＞	共用トレンチ他→基礎躯体～地下1階床躯体工事			大林組
①低層棟工事	塔体鉄骨建方工事 (高さ約H340m～H390m)			
②タワー塔体工事	第1展望台鉄骨建方工事			
	ゲイン塔組立構台他準備工事			
	ゲイン塔鉄骨組立 (リフトアップ工法)			
	内塔EVシャフト他区画間仕切り (ALC版) 及びシャフト他外装カーテンウォール取付け			
＜西街区＞	3次～5次掘削工事			大成建設・東武谷内田建設JV
①先行工区	地下躯体工事 (地下1～地下2階、基礎)、地上躯体工事 (1～2階)			
②後行工区	地下部・基礎解体工事		1次掘削工事	
	山留工事 (SMW)		杭工事	
＜東街区＞	地上鉄骨建方工事 (1～4階)			大林・株木・東武建設JV
①高層棟	地下躯体工事、2次～3次掘削工事			
②低層棟 (南工区)	杭工事	⇒ 1次～3次掘削工事、切梁工事 ⇒ 地下躯体工事		
③低層棟 (北工区)	基礎躯体工事 (1階床)			
	先行工区	地下躯体工事 (基礎～1階床)		
	後行工区	1次～2次掘削工事、切梁工事		
平均車両台数 (台/日)	約500台	約500台	約500台	

22年度においては東西街区で本格的な掘削工事が進捗してまいります。年々地下水が上昇していることから、一定の深さ以上の掘削に際しては一時的に地下水を揚水することで工事を安全に進めてまいります。

(本計画に関する全てのご相談窓口)
 電話：03-5610-0605
 月～土 8時～20時

(工事に関するご相談窓口)
 電話：03-3829-6310
 月～土及び祝日 8時～20時
 (緊急の場合は、上記以外も連絡可能)